

No.	C08
タイトル	住民と関係者の熱意そして過去と未来がクロスする「富久クロス」
所属・名前	西富久地区市街地再開発組合 笹野 亨、増田由子、増田幸宏、鈴木宏昌、斎藤康晴、武藤秀之
キーワード	① 危険密集市街地の解消 ② 住み続けるための安全、安心なまちづくりと防災強化 ③ 地域コミュニティの再生
<p>西富久地区は、バブル崩壊後の空地や空家が虫食い状態で散在していた地区であり、不審火や浮浪者による不法占拠等の諸問題を抱え、環境や治安が悪化し地域コミュニティ崩壊の危機に瀕していた。</p> <p>そこで、地域住民が主体となり、これら山積していた諸問題を解決し、まちを再生するべく「安全、安心に住み続けられるまちづくり」を目指しまちづくりを推進してきた。</p> <p>結果、「都市再生緊急整備地域」の指定を機に事業が軌道に乗り、長年に亘る苦勞が報われ敷地内に超高層住宅・地域コミュニティ再生の為のペントハウスやスーパーを中心とした権利者店舗を含む商業施設、新宿区認定こども園、医療モール、防災備蓄倉庫、広場等を備えた複合施設完成に至った。</p> <p>又そこには国内外初となる「コミュニティで共有する防災、減災情報システム」も実装されており、住民の手で「地域コミュニティ再生」の土台を創り、「安心安全に住み続けられるまちづくり」を成し遂げた。</p>	